

令和2年度事業計画

社会福祉法人永生会

事業目標

【法人】

令和2年3月31日特養開設40周年を迎え、これを記念して次の諸事業を行う。

1. 新発展中期計画の策定
(名称の再検討、事業範囲の見直し、組織の在り方等)
2. 広報活動の強化
(記念誌の発行、法人全体のパンフレットの整備、広報誌のリニューアル等)
3. 記念事業の計画
(本部隣接用地の機能的な活用を目指し、計画策定を実施)
4. 法人内の情報共有の円滑化
(グループウェアの導入)

【介護】

1. 記録システムのIT、ICT化を推進し、業務改善を図る。
2. 体系的な研修を実施し、各拠点の介護力の向上を図る。
3. 外国人技能実習生制度が開始され、引き続き統一感をもった研修プログラムを実践すると共に、実習生の生活のサポートを丁寧に行う。
4. 移乗等に関して必要台数のリフトの購入及び使用に関する研修会を随時開催する。
5. 一部の通所介護事業所において、令和2年度は大規模減算(令和元年度の事業実績)となる。令和3年度における減算対象事業所を回避するため、定員規模の見直しを実施する。したがって令和2年度は厳しい経営状況が予想されることから、適正な職員配置を実施し、安定的な運営を行う。

【保育】

1. 記録システムが変更された。引き続き保育業務の効率性を高める。
2. 大分市内の待機児童解消に積極的に関われる方途(新園、分園)について、森地区または田室地区にて検討する。

【障がい】

1. 障がいグループホーム事業の新規開所に向けた取組みを開始する。
当面、情報収集を積極的に行い、実現を図る。
2. 障がい業務に関する従事者研修(外部・内部)を継続実施する。

【社会福祉・公益事業】

1. ケアハウスにおいて設備の老朽化が目立ってきたため大規模修繕を施している。引き続き、点検・メンテナンスに留意する。

【収益事業】

1. 医療法人敬愛会に対する賃貸事業である収益事業については、特に問題はないが、メンテナンスが必要な配管の劣化に対応する。
2. 田室用地の活用方法を様々な視点で検討する。

【地域貢献活動】

1. 大分県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会に加入し、おおいたくらしサポート事業に参画する。
2. ライフUP来楽舞（地域住民に対する公民館等での筋トレ・脳トレ、認知症カフェ）の活動を継続強化する。
3. NPO法人川添なのはなクラブとの協働、協賛支援で川添校区の福祉の向上に取り組む。
4. 小学生登校時交通安全+あいさつ運動を引き続き実施する。
5. 大分あんしんみまもりネットワークへの積極的な関与を図る。
6. 明治清流苑多目的グラウンドを開放し、地域に活用していただく。
7. 鶴崎地区グランドゴルフ連合会に協賛し、地域高齢者の健康増進に寄与する。

【組織管理体制】

1. 次世代を担う若手職員の育成について、外部講師に依頼し、継続的な教育支援を受ける。
2. 厨房業務が委託から一部自法人運営へと切り替わる。関連して人材の確保が困難であることから、複数の調理学校との関係構築及び法人単独の説明会を開催し人材獲得に努める。また、外国人技能実習生の活用についても検討する。
3. 働き方改革に伴い、適切な労務管理が求められる。担当者を育成し、法令を遵守した管理体制を構築する。